

鳥取大学動物実験計画申請書

鳥取大学長殿

受付番号

新規 変更 更新

提出年月日 年 月 日 受付年月日 年 月 日 承認番号

研究課題	
-------------	--

<p style="text-align: center;">研究目的と その意義</p> <p>実験を行う科学的な背景や実験を行うことにより予想される利益を含めてわかりやすく記載すること</p>	
---	--

	フリガナ	部局名・連絡先(内線)	職名	教育訓練受講
動物実験責任者名 (選択項目を■)	氏名 _____	部局名:		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	e-mail _____@_____	連絡先TEL:		
動物実験実施者名 (括弧内にフリガナ、選択項目を■ 連絡先は内線番号を記入) * 学生の場合は部局欄に学籍番号を、職名に学年を、連絡先は指導教員の内線番号を記入	氏名 _____ (_____)	部局名:		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	e-mail _____@_____	連絡先TEL:		
	氏名 _____ (_____)	部局名:		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	e-mail _____@_____	連絡先TEL:		
	氏名 _____ (_____)	部局名:		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	e-mail _____@_____	連絡先TEL:		
氏名 _____ (_____)	部局名:		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
e-mail _____@_____	連絡先TEL:			

特殊実験区分 (該当項目をすべて■)	<input type="checkbox"/>	1. 感染実験 安全度分類: <input type="checkbox"/> BSL1 <input type="checkbox"/> BSL2 <input type="checkbox"/> BSL3			
	<input type="checkbox"/>	2. 遺伝子組換え動物使用実験 区分: <input type="checkbox"/> P1A <input type="checkbox"/> P2A <input type="checkbox"/> P3A 遺伝子組換え実験計画書承認: <input type="checkbox"/> 承認済み(承認番号:) <input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 申請予定			
	<input type="checkbox"/>	3. 放射性同位元素・放射線使用実験			
	<input type="checkbox"/>	4. 化学発癌・重金属実験・その他有害物質() 使用する際の注意点・廃棄する方法を記載:			
動物実験の種類 (選択項目を■)	<input type="checkbox"/>	1. 試験・研究	動物実験を 必要とする理由 (選択項目を■)	<input type="checkbox"/>	1. 検討したが、動物実験に替わる手段がなかった。
	<input type="checkbox"/>	2. 教育・訓練		<input type="checkbox"/>	2. 検討した代替手段の精度が不十分だった。
	<input type="checkbox"/>	3. その他()		<input type="checkbox"/>	3. その他

想定される 苦痛の 카테고리 (選択項目を■) D及びEの実験を 行う場合には、科学的 根拠を記載する	<input type="checkbox"/>	B. 脊椎動物を用い、動物に対してほとんどあるいはまったく不快感を与えないと思われる実験。			
	<input type="checkbox"/>	C. 脊椎動物を用い、動物に対して軽度のストレスまたは痛み(短時間持続するもの)を伴うと思われる実験。			
	<input type="checkbox"/>	D. 脊椎動物を用い、回避できない重度のストレスまたは痛み(長時間持続するもの)を伴うと思われる実験。			
	<input type="checkbox"/>	E. 無麻酔下の脊椎動物に、耐えうる限界に近い またはそれ以上の痛みを与えらると思われる実験。 (科学的根拠:)			
動物の苦痛軽減、 排除の方法 (該当項目をすべて■)	<input type="checkbox"/>	1. 短時間の保定・拘束および注射など、軽微な苦痛の範囲であり、特に処置を講ずる必要はない。			
	<input type="checkbox"/>	2. 科学上の目的を損なわない苦痛軽減方法は存在せず、処置できない。			
	<input type="checkbox"/>	3. 麻酔薬・鎮痛薬等を使用する。 (<u>具体的薬剤名及びその投与量・経路</u> を記入:)			
	<input type="checkbox"/>	4. 動物が耐えがたい痛みを伴う場合、適切な時期に安楽死措置をとるなどの人道的エンドポイントを考慮する。			
	<input type="checkbox"/>	5. その他 (具体的に記入:)			
安楽死の方法 (該当項目をすべて■)	<input type="checkbox"/>	1. 麻酔薬等の使用 (<u>具体的薬剤名及びその投与量・経路</u> を記入:)			
	<input type="checkbox"/>	2. 炭酸ガス			
	<input type="checkbox"/>	3. 中枢破壊 (具体的に記入:) 法)			
	<input type="checkbox"/>	4. その他()			
動物死体の処理方法 (選択項目を■)	<input type="checkbox"/>	1. 大学内で焼却			
	<input type="checkbox"/>	2. 外部業者に依託			
	<input type="checkbox"/>	3. その他 (具体的に記入:)			
その他特記事項					

委員会記入欄	審査終了: 20()年 月 日				
	修正意見等				
	審査結果 <input type="checkbox"/> 本実験計画は、鳥取大学における動物実験規則等に適合する。 (条件等 <input type="checkbox"/> <u>遺伝子組換え実験安全委員会</u> の承認後、実験を開始すること。) <input type="checkbox"/> 本実験計画は、鳥取大学における動物実験規則等に適合しない。				

学長承認欄	承認: 20()年 月 日				
	本実験計画を承認します。 承認番号: 第 号 鳥取大学長				